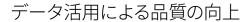


医療請求データを即時に 可視化して患者ケアを改善





米国の医療業界では、より多くのデータを活用することが強く求められています。近年、連邦政府は、患者情報や請求情報をデジタル化するだけでなく、さらなる処理を規定する新しい規制を導入しました。現在、医療施設や臨床医は、特定の指標を追跡し、一定のグループが情報を利用できるようにして、業務の効率性の改善を明示すると同時に、患者の転帰(治療結果)を改善することが求められています。

情報がビジネス

広く知られている医療技術サービスプロバイダーであるAvailityにとって、分析情報の提供がビジネスです。毎日何百万件もの臨床記録を処理している同社は、病院のデータ、患者の記録、請求や保険に関する情報を統合し、医療プランと全国の医療プロバイダーネットワークとの間でリアルタイムに共有しています。Availityのクライアントサービスチームは、このデータを解析して、顧客に重要な分析情報を提供します。顧客はこの情報に基づいて、運用上の問題に効果的に対処し、医療行為の効率性を高めていますす。

しかしながら、同社が成長し、さらに多くのデータを消費するにつれて、顧客が求める迅速で正確な分析情報を提供することが困難になりました。これまではBIチームに依頼して、Cognosでレポートとダッシュボードを作成してもらっていました。また、データの増加により、BIチームはパフォーマンス向上のために毎週何時間もかけてキューブの構築と保守を行っていました。分析情報の取得に遅れが生じたことにより、クライアントサービスチームは目標とするレベルのサービスを提供できなくなっていました。



ハイライト



20人のユーザー

クライアントサービス、セールス、 マーケティング



1TBのデータ

患者記録、病院、請求、保険に関 する情報



3種類のソース

Oracle Database、SQL Server、Webトランザクション



2,700の病院

Availityのデータに関する分析情報は、 全米の医療プロバイダーが医療の質を 向上させるうえで役立っています。



統制された大規模なデータ分析環境

可視性の向上に対する要求

Availityでデータ管理と分析を担当する責任者は、日々増え続けるデータを処理できるBIソリューションが必要であることに気づきました。 Oracle、SQL Server、Webトランザクションから送られてくる大量の詳細データを迅速に集約できるBIソリューションが必要でした。組織の成長に合わせてBIソリューションを拡張し、パフォーマンスを低下させることなく最小限の手間で済むようにすることが重要でした。

さらに、データを簡単に分析し、顧客が求める分析情報を迅速に提供できるように、クライアントサービスチームにセルフサービス分析を提供したいと考えていました。

全体的なアプローチの採用

AvailityはThoughtSpotを採用し、データパイプラインを合理化しました。リレーショナル検索テクノロジーにより、BIチームはデータパイプラインを自動化し、増大する需要に対応できるようになりました。同社はThoughtSpotを使用して顧客の全データを統合し、社内のチームが1つの場所から複数のデータを簡単にレポートできるようにしています。ThoughtSpotによってセキュリティ管理が容易になるため、BIチームは、必要な時に必要なデータを社内のチームに素早く提供できます。

ThoughtSpotの使いやすいインターフェースによって、今では誰もが自分のレポートを数分で作成できます。クライアントサービスチームは、1か所からすべての顧客データにアクセスできるため、サポート対象の顧客を完全に把握できるようになりました。静的なレポートの確認にとどまらず、次の質問をしたり、他の顧客の情報を検索したりして、業界全体の傾向を見出すこともできます。最もコストのかかる最も一般的な医療費請求の誤りを特定し、これらの分析を行う際に包括的なフィードバックを顧客に提供するなど、重要な分析情報を提供しています。

「ThoughtSpotでは、迅速 にデータを集約できるだけ でなく、ユーザーが既定のや り方に捉われることもあり ません。」

- JEFF CURRIER氏、 シニアマネージャー データ管理 & アナリティクス

